



### 歴史的文化資源の活用について

銀河 岡田 和則



**質問**…観光客は今後増える。観光客分散化では材木座方面の日本遺産の構成遺産など観光資源の発掘を考えてはどうか。

**市民防災部長**…材木座方面を含め観光資源の発掘や磨きを行うために日本遺産事業構成文化財の積極活用など鎌倉の魅力を伝えていく。

**質問**…鎌倉十井など管理の手法の検討はどうか。

**教育文化財部長**…所有者や地域の連携など手法を模索する。

**質問**…内藤家墓地の維持・保全を含めて協力してほしい。

**同部長**…史跡の価値の維持や保存に係る修理等は市の補助金が活用できるので光明寺と適正管理について協議する。

その他の質問:電子地域通貨について、介護医療院について



### 公園の遊具整備の進捗について

無所属 藤本 あさこ



**質問**…令和4年度に撤去した公園遊具について、来年度以降の具体的な設置スケジュールを教えてください。

**都市景観部長**…現在、予算の調整中で明確な基数は答えられないが、できるだけ多くの基数を更新していきたい。

**質問**…鎌倉市は「こどもまんなか応援サポーター」宣言をしたが、子どもたちが伸び伸び遊ぶ公園遊具が提供できていない。公園遊具設置について十分な予算を確保し迅速に対応していただきたい。大人視点ではなく子ども視点での早期の対応を要望したい。

**市長**…十分な公園遊具を提供できておらず申し訳ない。早期に解消するため引き続き取り組んでいく。

その他の質問:女性の起業支援について



### 多様性のある教育とは?

自民党 後藤 吾郎



**質問**…令和7年に学びの多様化学校が開設するとのことだが、社会全体が多様化する中で、子ども達を支援していく「学びの場づくり」を民間との連携含めてどのように今後取り組むのか伺う。

**教育文化財部長**…本市の学びの多様化学校は全国初の分校型となる見込み。これまででも通常学級のほか特別支援学級、通級指導教室での指導、教育支援教室ひだまりなど、連続性のある多様な学びの場の確保に加え、各企業等と連携してかまくらULTLAプログラム、オンライン学習プログラムなどを実施している。また、今後は校内フリースペースを全ての小・中学校に設置していくほか、民間のフリースクール等ともしっかりと連携を図っていきたい。

その他の質問:オーバーツーリズム対策 政府からの支援対象を提示、既存のカメラを用いたERP導入や入場料課金、予約制入場などを要望



### まちづくり、防災対策、健康診査について

公明党 納所 輝次



**質問**…深沢地区土地区画整理事業認可後の流れは。

**まちづくり計画部長**…令和21年までの事業期間で、土地区画整理審議会を設置して事業展開する。令和6年度から準備工事に入る。

**質問**…湘南モノレール湘南深沢駅のバリアフリー化は。

**同部長**…UR都市機構と工程調整ができれば湘南モノレールが駅のバリアフリー化の実施設計に取りかかる予定になっている。

**質問**…市役所新庁舎整備計画の市民との合意形成の見通しは。

**市長**…様々な機会を捉え説明を重ね、一定の理解が得られてきたと思っている。現在地を鎌倉庁舎として活用し、災害時には深沢と鎌倉の2拠点体制を確立するなどにより、市民の理解を求めていく。

その他の質問:防災備蓄品管理と避難標識の標準化、乳がん健診のエコー検査導入と健診のデジタル化について



### 鎌倉市はPFAS問題をどう認識するのか

日本共産党 武野 裕子



**質問**…有機フッ素化合物(PFAS)による健康被害が全国で懸念されている。①市内の消防施設のPFASを含む泡消火剤状況は。②一部の民間駐車場にある泡消火剤の交換促進は。

**消防長**…①廃棄を完了、②早期交換を促している。

**質問**…PFASが環境中に出される経路は主に工場、軍事基地、ごみ・下水処理場。以下3点を求める①駐車場のPFASの交換に市が補助を②下水処理後の河川の水質調査③市民への情報の提供。

**市長**…①関係機関と連携し検討する②県の動向を踏まえ必要に応じて要請することを研究する。

**環境部長**…③ホームページで情報を発信する。

その他の質問:



### 幼児教育の諸問題への対応

ゆめみらい 前川 綾子



**質問**…発達支援を必要とするお子さんへは、早期訓練・早期対応・グループ指導が有効であり、実践されていると思うが。

**こどもみらい部長**…乳幼児、就園年齢前、就園児と3種類のグループを対象に、8人程度の小グループに分かれ、2週に1回、年間10回程度行っている。

**質問**…幼・保・園と発達支援室の連携は。

**同部長**…発達支援室の職員が各園を訪問し、実際に観察した上で助言している。巡回相談は年約120回、約300人の児童について助言。

**質問**…各園で発達支援コーディネーターが養成されているが。

**同部長**…市内34園、49名の職員が講座を終了、充実を図りたい。

その他の質問:かまくらっ子発達支援サポーター養成講座の実施状況、通園の安全確保、遊び場の充実について、幼保園と小学校の連携



### ごみ問題について(戸別収集について)

日本共産党 吉岡 和江



**質問**…名越焼却施設は2025年で稼働停止、10年間は逗子で焼却、その後は逗子の焼却施設は使用しない。逗子の受け入れは1万トン。本市の燃やすごみは約2万トンで残りは他市での処理となる。戸別収集は台数の増加、費用負担増になる。燃やすごみの4割を占める生ごみ資源化施設の見通しもない。安定的処理の見通しがなく、強行すれば禍根を残す。なぜ今、戸別収集なのか。

**市長**…集積所での収集に伴う様々な負担軽減が実施目的。高齢化等の社会情勢の変化により将来、集積所の維持管理が難しくなる見込み。社会情勢に応じた収集体制と安定的処理は持続可能な処理体制の両輪。実施準備に時間を要し、今のうちから体制構築が必要。

その他の質問:村岡新駅深沢まちづくり一体開発について

